

放射線科

診療科の紹介

当科は現在放射線診断専門医2名で画像診断とIVR(インターベンショナルラジオロジー)を中心に診療を行っています。

診療科の特徴

画像診断は、CT検査、MRI検査、RI検査、マンモグラフィなどを行っています。CT検査では、高速ヘリカルスキャンにより鮮明で詳細な画像が得られます。また、ワークステーションにより冠動脈や腎動脈の狭窄、脳動脈瘤や大動脈瘤、骨折等の3D画像を容易に得ることができます。RI検査では、SPECT画像を、MRI検査では、MR angi画像を得ることができます。CT,MRI,RIに関しては予約制で、他院からの依頼も受けています。

IVRは血管系では一般的なTAEやPTAから比較的稀なB-RTO、リザーバー留置術まで、非血管系では、PTGBD、PTCDや膿瘍ドレナージ、生検、胆道ステント挿入等を施行しています。

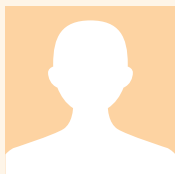
診療科の特徴・取り組み

- 画像診断の対象となる疾患一般・・・腫瘍性疾患、炎症性疾患、先天性疾患、外傷など
- 肝細胞癌を始めとした悪性腫瘍に対する化学動注塞栓療法
- 乳癌など悪性腫瘍に対する画像ガイド下針生検

令和3年度 診療実績

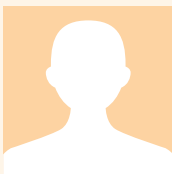
CT読影件数	8,823件
MRI読影件数	2,850件
RI読影件数	181件
IVR(当科単独施行件数)	33件

スタッフ紹介



放射線科主任部長

いまふく よしひろ
今福 義博



放射線科部長

こうざき しゅういち
神崎 修一